

事業番号	07 06 09	事業改善シート（26年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	(公財)長野県国際化協会運営事業補助				担当課	部局	県民文化部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	国際課		
	施策の総合的展開	2-2 協働、人権尊重、男女共同参画社会の実現 4 国際化の推進			E-mail	kokusai@pref.nagano.lg.jp		
					実施期間	H16 ~		

1 事業の概要

目指す姿	外国籍県民の定住化の進行、平成20年秋以降の経済雇用環境の悪化などの社会経済情勢の変化に伴い、外国籍県民の生活環境が不安定化している中、外国人の生活相談や児童生徒の就学支援などの施策の充実が以前にも増して必要となっている。そのため、(公財)長野県国際化協会の運営体制の強化を図り、同協会を支援する。			
現状(予算編成時)	<input type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化に伴い、外国籍県民の生活環境が不安定化している。 <input type="checkbox"/> 従来の国際交流に加え、多文化共生についても、施策の充実が必要。 <input type="checkbox"/> そのためには、広域的・公共的な活動をしている県内唯一の当該団体へ、県として必要な関与を行う。			
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 協会の担う役割はきわめて公共性が高く、平成25年4月から「公益財団法人長野県国際化協会」に移行。		
成果目標・事業内容	① 成果目標(H26)			
	<ul style="list-style-type: none"> ・アンビニュース発行部数 420部 ・国際理解講座の開催 5回 ・移動領事館の開催 2回 			
	② 事業内容 (単位:千円)			
	項目	実施方法	H26事業実績	
	(公財)長野県国際化協会運営補助事業	補助	同協会の運営体制の強化を図り、同協会を支援する。	H26 (当初) 2,606 (決算) 2,606 H27 (当初) 2,606
		合計	2,606 2,606 2,606	

事業	区分(単位:千円)		24年度	25年度	26年度	27年度
	予算額	前年度繰越				
当初予算			2,896	2,896	2,606	2,606
補正予算						
合計(A)			2,896	2,896	2,606	2,606
コスト	一般財源		2,896	2,896	2,606	2,606
	県債					
	国庫支出金					
	その他		0	0	0	0
決算額(B)			2,896	2,896	2,606	
概算人件費	職員数(人)		0.50	0.50	0.50	0.50
	概算人件費(C)		4,129	4,129	4,129	4,129
	概算事業費(B(A)+C)		7,025	7,025	6,735	6,735

項目	H25末(実績)	H26			H27目標
		目標	成果	達成状況	
アンビニュース発行部数	420	420	450	達成	420
国際理解講座の開催	4回	5回	6回	達成	5回
移動領事館の開催	3回	3回	4回	達成	2回

目標に対する成果の状況	「民間主導の団体として運営しつつ、必要な県関与の実施」を行っているが、協会の安定的な事業運営を図るため、自主財源の確保や新たな会員獲得のための事業を企画実施した。また、長野県内の大学に留学している留学生が、将来、県内で活躍する国際人材となっていたため、県内企業訪問を実施した。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 国際交流、国際協力、多文化共生の推進を担う全県域を対象とする中核的な団体として、平成25年4月、「公益財団法人長野県国際化協会」として新たなスタートを切った。今後一層、県内の国際化推進のために、多文化共生事業や国際交流事業において、協会の担うべき役割は大きいため、引続き協会を現行どおり支援していく。
--------------------	---